

2012 韓国訪問団が帰国報告会

3月23日～26日の日程で、韓国を訪問した高校生1万人署名活動実行委員会のメンバーと同行した被爆者らが、3月27日、教育文化会館（長崎市）で帰国報告会を行いました。

今回の韓国訪問団には、神奈川県1人、熊本県1人、広島県3人、大分県4人、長崎県15人の合計24人の高校生と、被爆者、スタッフを含め総勢32人が参加しました。この日の帰国報告会には、長崎市から参加した高校生と被爆者が参加しました。

一行は3月23日に博多港で集合し、フェリー・ニューかめりあに乗船後、船中で韓国語についての学習会や交流会での準備を行いました。釜山到着後、在韓被爆者の金文成さんのお話を聞きました。翌24日は、午前中に原爆被爆者福祉会館の被爆者を韓国の高校生と一緒に訪問し交流しました。高校生1万人署名活動実行委員会のメンバーは午後、「2012 陝川（ハプチョン）非核・平和大会」（陝川総合福祉館）に出席しました。そしてこの日は、各自ホームステイ先へ向かいました。

最終日の25日は、朝から釜山駅前で韓国の高校生と一緒に、高校生1万人署名活動と街頭原爆展を行いました。お昼からは韓国の高校生や被爆者と交流会を行い、夜のフェリーで帰途につき、26日朝、博多港へ到着。博多駅で解散となりました。



原爆被爆者福祉会館で被爆者と交流



「2012 陝川 非核・平和大会」で



韓国の高校生と一緒に高校生1万人署名活動と街頭原爆展をしました